

委員会行政視察実施報告書

(視察箇所ごとに作成、行数は任意で追加)

委員会名	議会広報広聴委員会
参加委員 ◎委員長 ○副委員長	◎佐原正秀 ○ 十二村秀孝 渡部忠寛、田中修身、高畑孝一、山口文章、菊地とも子、小島雄一 渡部勇一、山口和男

1 本市の課題と視察の目的

「広報広聴の取組」について、課題や実施方法について本委員会の立場から調査・研究するものである。

2 実施概要

実施日時	視察先	新潟県村上市議会
令和5年11月1日(水) 13時25分～14時50分	担当部局	新潟県村上市議会 議会広報常任委員会
視察項目	広報広聴の取組について ①広報常任委員会の取組みについて ②議会広報の紙面づくりについて ③ホームページ・SNSを活用した議会活動の発信について ④高校生と議会の懇談会について	
報告内容	① 広報常任委員会の取組みについて ・発行回数・・・年4回 ・発行日・・・定例会翌々月の15日(発行日5/15、8/15、11/15、2/15) ・印刷部数・・・23,850部 ・配布先・・・全世帯 ・規格・・・A4判、表紙・裏表紙カラー・2色刷、20頁 (一般質問により変動あり) ・編集方針・・・わかりやすく親しまれる内容／公平公正な立場での作成／議員自らの編集・作成 ・編集体制・・・各常任委員会から選出された議員6人 (各常任副委員長+各委員会からmp選任者) ・委員任期・・・2年 ・編集作業・・・1回(定例会初日の散会后／表紙・特集記事検討、掲載内容と割付確認／編集担当・原稿依頼者決定) 2回(常任委員会の審査終了後／表紙写真の題材・撮影者決定／委員会審査内容により掲載記事・割付決定／編集進捗確認) 3回(校正(2校)作業／文章・写真・レイアウト確認校正)	

	<p>(印刷業者同席) 最終校正・校了</p> <p>②議会広報の紙面づくりについて 以下の点について工夫をしている（広報紙コンクール受賞議会視察・表紙構成変更し子供主体の1枚組・市民参加のインタビュー掲載・基本はですます調、質疑はである調・見出しの工夫・用語の脚注・カットよりは写真使用）</p> <p>③ホームページ・SNSを活用した議会活動の発信について 広報紙のホームページ掲載、議会インターネット中継を実施中。</p> <p>④高校生と議会の懇談会について 市民と議会の懇談会として毎年開催しており、常任委員会単位でそれぞれ開催している。 高校生と議会の懇談会については、議会運営委員会議会が主催している。 いずれも議会に対する意見や市政に対する提言等を伺い、市民に開かれた議会と積極的な市民参加を推進することを目指し実施しているものである。</p>
<p>考 察 (まとめ)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉遣い、見出しの工夫（長い見出しにならないよう）など本市の議会だより作成においてポイントとなる研修はできたと思われる。 ・市民に議会だよりへの興味を引こうと市民に登場してもらおうコーナーを運営している。初期は原稿を依頼していたものの、なかなかうまい記事を書いていただけなかったことから、現在はインタビュー形式としている。やはりそれだけ手間をかけている（かかっている）ということである。 ・高校生との意見交換会は良い取り組みと感じた。話の進め方やテーマによってはジェネレーションギャップにより取りまとめに苦労することもあったとのこと。紙面に掲載することで広報紙への興味を持ってもらえると感じた。

※視察先の写真、資料等の添付